

不便で元気な武良づくり

おきしまちょうむら
島根県 隠岐の島町 武良づくり企画実行委員会



武良自治会では、特に子供の安全・安心のために「子供見守り隊」を結成した。



ゲンキ市には中村地域の人口以上に人が集まり、賑わいをみせる。



古民家「幸」では、民家宿泊の他に陶芸やリフォーム体験による交流を行っている。

事例の概要

- 中村地区は自立した地域を目指した「武良づくり企画」を作成し、それに基づき、「不便で元気な武良づくり」を合言葉に武良づくり企画実行委員会を設立した。
- 郷土食材を中心とした製造・販売など地場製品の販売加工拠点となっている「さざえ村」、若者を中心としてさまざまなイベントを企画立案している「ポレポレ文化村」が中心となり、独自の地域づくりを企画・実践している。
- 他にも防犯・防災対策に率先して取り組む「武良自治会」、古民家を活用した体験民泊の受け入れを実施している「古民家「幸」」、惣菜・みそ・ぼん菓子などの加工販売を行っている「おふくろの里」等がある。

評価のポイント

「武良」とは、隠岐島後の北東部に連なる伊後・西村・湊・中村・元屋地区の総称である。武良づくり企画実行委員会は、過疎・高齢化が進む武良地区において、町村・漁村の合併により地域の活力が失われないよう、地元の活動団体が連携組織をつくり、住民自らの創意工夫により行政に依存しない独自の地域づくりを実践している。

武良づくり企画実行委員会は、中核となる「さざえ村」と「ポレポレ文化村」が常に協力体制をとりながら、村おこし・まちづくりの企画を次々と打ち出し、地域主役の元気活動を行ってきた。「さざえ村」は郷土食材を中心とした製造・販売など地場製品の販売加工拠点となっており、1ターン者2名が精力的に活動している。また、「ポレポレ文化村」は、年3回物産

を集めた地元海産物や加工品を売り出す「ゲンキ市」を開催しているほか、国道沿いの空き缶拾いの実施や武良の見所マップも作成している。

この他にも、古民家を活用した体験民泊や修学旅行生を受入を実施している「古民家「幸」」、防災対策を積極的にすすめ、災害の種類によって避難場所を記載したハザードマップの作成や、約50人で結成される武良見守り隊による子供の安全に努めている「武良自治会」、高齢者の女性を中心としたグループで、惣菜・みそ・仕出し餅・ぼん菓子などの加工販売を行っている「おふくろの里」が、主な活動団体としてあげられる。

本事例は、自分たちの手で独自に多様な地域づくりを展開して取り組んでいる点で評価された。



さざえ村の加工場は子どもたちの体験場所となっている。



さざえ村の食堂は交流の場として定着している。

島根県 隠岐の島町(おきのしまちょう)

国勢調査人口

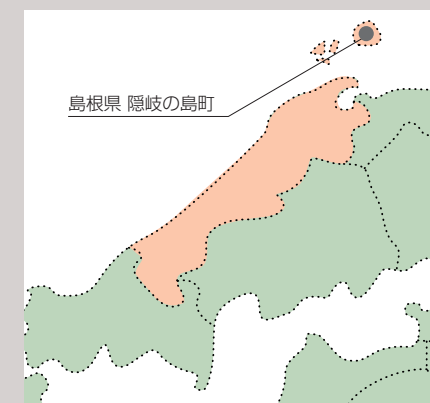
(単位：人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
26,846	20,533	19,090	18,367	18,045	16,904

人口増減率

(単位：%)

H17/S35	H17/S45	H7/H2	H12/H7	H17/H12	高齢者比率	若年者比率
△37.0	△17.7	△3.8	△1.8	△6.3	31.2%	13.0%



交通のご案内

船舶 隠岐汽船
七瀬港～西郷港
〔フェリー〕約2時間20分
〔高速船〕約1時間10分
西郷港からバス40分

飛行機 隠岐空港からバス50分

団体連絡先

武良づくり企画実行委員会
〒685-0434
島根県隠岐郡隠岐の島町中村
TEL. 08512-4-0021